

1 中期学校経営方針

(1) 中期取組目標

中期取組目標

- 「チーム根岸」として、全職員が児童一人ひとりを大切に、子どもたちの笑顔があふれる学校づくりを目指します。
- ・学び合いの楽しさを味わい、粘り強く課題に取り組めるように授業改善を行い、学力向上を図ります。
 - ・挨拶を大切にするとともに、自他の良さに気づき安心して過ごせる居場所づくりを進めます。
 - ・自分の体力に目を向け、日常的に進んで運動する子を育てます。
 - ・「根岸のまち」の人との地域活動を通して、まちを愛する子を育てます。
 - ・組織的・効率的に業務を行うとともに、学び続ける職員集団をつくります。

(2) 「豊かな心の育成」に向けた重点取組分野・具体的取組

重点取組分野	具体的取組
豊かな心	①「自他のよさを認め合う学級づくり」をねらって、横浜プログラムの仲間づくりの取組を月1回程度行い、人権を尊重する心を育成する。②高学年や委員会であいさつ運動や、教職員から子どもへ率先してあいさつを行うことで、互いに気持ちよく生活できることを感じ取れるようにする。
担当	児童支援委員会

2 児童（生徒）の実態（「豊かな心の育成」に関わる課題）

本校の児童は、明るく元気で、一生懸命学習に取り組んでいる。学校の歴史も長く、地域に卒業生の方もたくさん住んでいらっしゃるという環境の中で、地域とかかわりを持ち、地域の行事にも進んで参加している。しかし、自分の思いを積極的に表現することに苦手意識を感じているようで、コミュニケーション能力はまだまだ足りない。他学年とのかかわりもばらつきが見られる。しかし、特別活動を中心に、人とかかわり合いを大切にしたい学びに取り組んできたので、互いに認め合う気持ちが育ってきている。

また、幼・保や地域の施設との交流を通し、様々な人とかかわりについて、意識が高まってきている。

3 「豊かな心の育成」に関する具体的取組

【項目 道徳教育】道徳科を要とした学校の教育活動全体を通じた道徳教育（必須項目）

- 全教育活動を通して、道徳教育の充実を図る。
 - ・授業の振り返りの充実を図るため、振り返りの時間を十分に確保したり、振り返りカードを活用したりする。
- 「いじめは絶対に許さない」という学校の基本姿勢と取り組みを子どもたちや保護者・地域に働きかける。
- 丁寧な言葉かけを意識し、呼び捨てせずに「〇〇さん」と互いの呼び合えるクラス作りを目指す。
- 「根岸スタンダード」の理解を、学校・保護者・地域で連携して、規範意識・モラルの向上を図る。
- 多様な交流を通し、社会の一員としての役割と責任を自覚させる。
 - ・スマイルペアデーやペア学年活動などを通して、異学年の交流を図り、お互いの思いやりの心を育てる。
 - ・「くすのき音楽会・発表会」に向けての取組を中心に、児童の自主性・計画性・コミュニケーション能力を育て、協力しながら一つのことに向かう意欲を育てる。
 - ・生活科では、学校敷地内の自然観察を通して、生き物と共に共存しようとする態度や心を育てる。
 - ・社会情勢の状況に合わせてだが、可能な限りの範囲や方法で地域との交流を取り入れる。その交流を通して、様々な人が一緒に地域で生活していることを理解し、地域の一員としての自覚を育てる。